児童の実態



# 教育目標 未来を見つめ心豊かに生きる子ども

## 〈めざす学校の姿〉

- ◇児童にとって、楽しく自分を伸ばせる学校
  - → 第九小学校で学んでよかった
- ◇保護者・地域にとって、身近で信頼できる学校
  - → 第九小学校に通わせてよかった
- ◇教職員にとって、生き生きと仕事のできる学校
  - → 第九小学校で働いてよかった

#### 〈めざす教職員の姿〉

- ◆情熱をもち、自らの個性を発揮して活力のある学校 づくりに取り組み、高め合う教職員
- ◇深い児童理解に基づく児童との信頼関係づくりや 保護者・地域との連携を着実に推進する教職員
- ◇教育環境整備に努め、教育公務員としての使命感と 職責を自覚して服務を遂行する教職員

## 〈めざす児童の姿〉 胸をはり、未来をたくましく生きる渡瀬の子

## 〈具体目標〉

## 自ら進んで学ぶ子

- ◇失敗を恐れず何事にもチャレンジする子
- ◇お互いに学び合い高め合う子
- ◇夢に向かって自分の力を伸ばそうとする子
- ◇好きな事を見付け一生懸命取り組める子

#### 思いやりのある子

- ◇だれにでもやさしい子
- ◇感謝の気持ちを表現する子
- ◇言葉を大切にする子

## 明るく元気でたくましい子

- ◇相手の目を見て自分からあいさつ をする子
- ◇自分で考え、決めて、行動する子
- ◇仲間と力を合わせて行動する子

## 〈学校の経営方針〉

- ①児童一人一人の生命と人格を尊重し、児童がのびのびと自分のよさを発揮できる学級をつくり、活力ある学校づくりに努める。
- ②創意ある教育課程を編成して個に応じた教育を推進し、「たくましく生きる力『確かな学力』『豊かな人間性』『健康と体力』」の育成に努める。
- ③率先垂範のもと、基本的な生活習慣や規範意識を育てるとともに、児童の自己指導能力の獲得を支える4つの視点(「自己存在感の感受」「共感的な人間関係の育成」「自己決定の場の提供」「安心安全な風土の醸成」)を意識し支援する生徒指導を実践し、信頼と秩序のある学校づくりに努める。
- ④特別活動や体育的諸活動、遊び等を通して、良好な人間関係づくりと体力の向上、健康・安全意識の高揚に努める。
- ⑤きれいで安全な教育環境の整備や、自己課題を明確にした日々の研修を通して、人間性豊かな教育者としての指導力の向上に努める。
- ⑥家庭・地域・関係団体・諸機関との連携・協働を推進する"地域とともにある学校づくり"に努める。

## <健やかな心身の育成>

- ○教育支援会議の充実
- ○学校保健委員会の効果的 な運営
- ○食育の推進
- ○健康・体力の向上
- ○縦割り団活動の充実
- ○地域連携を通しての「ふるさとへの愛情と誇り」の育成

## <豊かな心の育成>

- ○いじめのない学級づくり
- ○あいさつ運動の推進
- ○「親切・思いやり」「善悪の判断、自律、自由と責任」を重点とした道徳教育
- ○朝読書の推進・学校図書館の活用
- ○児童自らが考え実践する児童会活動等(縦割り団活動など)
- ○児童のエージェンシーの 発揮の土台となる人権教育

#### <確かな学力の育成>

- ○「学習10のルール」の徹底
- ○家庭学習習慣の定着
- 〇キャリア教育の視点を意識 した教育活動
- ○教師が「させる」授業から 児童が「する」授業への転換
- ○ICTの効果的な活用による 「個別最適な学び」「協働的 な学び」
- ○地域に根差した教科横断的な 学習活動
- ○教職員研修の充実

## <学校組織力の強化>

- ○報告・連絡・相談・確 認の徹底
- ○授業改善研修・資質向 上研修の充実
- ○教職員の強みを生かし た教科担当制
- ○教育支援会議の充実
- ○風通しのよい職場づくりとメンタルケア
- ○業務改善の推進

#### <危機管理の徹底>

- ○危機管理マニュアルの整備と点検
- ○実効性のある防災・防犯訓練
- ○安全・安心な登下校に係る保護者
- や関係機関、見守り隊等との連携
- ○児童の危機管理能力の育成

#### <地域とともにある学校づくり>

- ○学校運営協議会の方針を踏まえた学校運営
- ○「社会に開かれた教育課程」の実現
- ○公民館や地域学校協働本部との連携強化、地域・外部機関等との連携・協働
- ○Webやたより等による学校情報の発信
- ○学校ボランティアの充実

#### <教育環境の整備>

- ○児童が自己有用感を高められる学 年・学級経営
- ○あいさつ・返事・清掃・言葉遣い 等に重点を置いた生活習慣の改善

学校運営協議会・地域学校協働本部(渡瀬ハッピーネットワーク)

「みんなで支えよう!渡瀬っ子の夢と未来」